

前橋空襲一斉慰霊を行います

1 実施目的

終戦からわずか10日前の昭和20年8月5日、前橋市は空襲により大きな被害を受けました。市内だけで約724トンの爆弾を投下され、市街地の80%が焦土と化し535名もの尊い命が奪われました。

戦後74年が経過し、戦争体験者が高齢化したり、減少したりする中で、「戦争は体験者が語る」というあり方から、新たな方法が求められる時代となりました。

そこで前橋空襲の歴史を前橋学市民学芸員により後世に語り伝え、被害の大きかった市中心部にある神社・寺院・教会の協力を得て、鐘や太鼓を鳴らし犠牲になった方々を供養し、未来永劫の平和を祈念します。今年度は前橋仏教会の協力により市内全域で慰霊の鐘を鳴らします。

また、犠牲者が多く出た広瀬川の河畔にある太陽の鐘でも慰霊の鐘を鳴らします。

今年度より、前橋学市民学芸員による歴史観光ガイド（慰霊日限定4コース）を行い、最終施設で一斉慰霊に参加することができます。

2 日時・場所

【前橋空襲一斉慰霊】

- | | |
|------|--|
| 1 日時 | 令和元年8月5日（月） 16:00～17:00 |
| 2 会場 | 長昌寺、前橋聖マリア教会、神明宮、正幸寺及び太陽の鐘
（太陽の鐘については16:30より実施） |
| 3 運営 | 前橋学市民学芸員 |
| 4 内容 | 16:00 開始・各施設代表による講話～供養・祈祷・慰霊
16:30 市民学芸員による前橋空襲についての説明
16:45 一斉慰霊準備
16:50 一斉慰霊（鐘や太鼓を鳴らす）
17:00 終了・解散 |
| 5 参加 | 参加希望の方は、お近くの施設へ直接お出かけ下さい。 |

【歴史観光ガイド】※今年度より実施

- | | |
|-------|---|
| 1 日時 | 令和元年8月5日（月） 14:00～15:45 |
| 2 ガイド | 前橋学市民学芸員 |
| 3 コース | Aコース：前橋カトリック教会～龍海院～巖島神社～長昌寺
Bコース：東照宮～前橋バプティスト正教会～日本キリスト教団前橋教会～
前橋聖マリア教会
Cコース：救世軍前橋小隊～大蓮寺～妙安寺～神明宮
Dコース：八幡宮～（東福寺～隆興寺～養行寺）～正光寺 |
| 4 申込 | 7月31日（水）までに文化国際課へ |

担当 文化国際課 文化振興係
問合せ 027-898-6992